

道徳科学習指導案

令和4年〇月〇日（〇）第〇校時
3年〇組（3年〇組教室） 指導者〇〇 〇〇

1 主題名 「将来の自分を見つめて」 C-13 勤労

2 資料名 「好きな仕事か安定かなやんでいる」（出典：「新訂 新しい道徳3」 東京書籍）

3 主題設定の理由

（1）ねらいとする道徳的価値

本主題は、学習指導要領のC-13「勤労」の「勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、勤労を通して社会に貢献すること」をねらいとしている。

勤労は、人間生活を成立させる上で大変重要なものであり、一人一人がその尊さやその意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、社会生活の発展・向上に貢献することが求められている。

授業では「職業の決め手」を導入部分で扱い、自分との生活と関連させて考えさせる。展開部分では、教材中で扱う「好きな仕事か安定か」という問いに対し、自分の立場を表明することで、自己の考えを明確にすることとともに、他者の考えを知ることによって多様な価値観にふれることができる。このことを通して、自己の考えがより説得力のあるものにしていく。終末部分では、勤労とは何かを考える。その際、導入部分で扱った「職業の決め手」と対比できるようにする。

勤労を通じて、自己の考えを再認識・深化させるとともに、社会に貢献していく心情を育てたい。

（2）生徒の実態（計〇名）

略

（3）教材について

ある大学生が卒業後の職業選択において、「理想的な生き方」と「現実的な生き方」のどちらを選択すべきか悩み、新聞の投書欄に投書する。それに対して、「理想的な生き方」を選んだ人、自分も同じように悩んでいる人などから、さまざまな意見が寄せられたという内容である。

中学校卒業後の進路選択を迫られている生徒にとっては興味関心の高い内容であり、共感できる面も多いと考えられる。生徒それぞれの意見を出し合いながら、さまざまな意見について自分なりに考えていくことを通して、勤労の意味や自分の生き方について深く考えていくことができる教材である。

4 指導の工夫

○事前指導として

- ・教科書をあらかじめ読ませておくことで、進路や職業を選択するときに必要な視点は一つだけではないことに気付かせ、本時の学習でより多面的・多角的な話し合いができるようにする。
- ・事前にロイロノート・スクールのアンケート機能を利用し、「職業」についてのアンケートを実施し、職業について考える活動を設定する。

○本時の学習として

<導入>

- ・ロイロノート・スクールのアンケート結果を提示することで、クラス全体としての意見を捉えられるようにする。グラフを提示することにより、どんな項目が多いのかなど、視覚的に捉えられるようにする。

<展開>

- ・教材中で扱う「好きな仕事か安定か」という問いに対し、自分の立場を数直線上に表明することで、自己の考えを明確にできるようにする。
- ・全員が同じ数直線のカードで立ち位置を見比べることによって、比較しやすいようにする。

<終末>

- ・終末において再度自分の立場を数直線上に表明することにより、心情の変化が視覚的にわかりやすいようにする。

○事後指導として

- ・10月に最終の進路希望調査、11月に三者面談が予定されている。本時の職業選択について考えを深めることによって、今後、実りある進路選択ができるようにしていく。

5 本時の学習

(1) ねらい

職業を選択するときには多様な観点で考える活動を通して、充実した生き方を追求し実現しようとする態度を養う。

(2) 授業の視点

大学生の投稿に対し、自分の考える「職業の決め手」についてロイロノート・スクールを使い、数直線上で2度表し比較することは、学びの変容を感じ取るために有効であったか。

(3) 準備

タブレット、ロイロノート・スクール

(4) 展開

過程	学習活動	時間	○基本発問 ◎中心発問 ☆補助発問 ・予想される生徒の反応	指導上の留意点	アプリ等
導入	1 本時で扱う道徳的価値について、問題意識をもつ。	5分	○「進路を選ぶときに大切なこと（決め手）は何か」のアンケート結果を見て、どう感じますか。 ・収入が多いな ・やっぱり好きなことをしたいな ・色々な意見があるな	・ロイロノート・スクールのアンケート結果を提示することで、クラス全体としての意見を捉えられるようにする。グラフを提示することにより、どんな項目が多いのかなど、視覚的に捉えられるようにする。	・ロイロノート・スクールのアンケート機能 【一斉】
【めあて】進路選択において大切なことはどのようなことだろうか					

展開	2 教科書の教材文の範読を聞く。	5分		<ul style="list-style-type: none"> ・進路選択について悩んでいる大学生について説明し、どんな点で悩んでいるか簡単に説明する。 ・率直で自由な意見を出せるようにする。 	
	3 教材を通して、道徳的価値についての考えをもち、交流する。	21分	<p>○大学生の投書を見て、どのような印象や感想をもちましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分も悩んでしまう ・好きなことでないと続けられない ・どちらか選ぶのは難しい <p>○大学生の投書に対し、あなたの立場を示してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分は一番右（5）の安定にした。 ・好きじゃないと続けられないから左（1）にした。 ・どちらか選ぶことは難しいので中央の（3）にした。 <p>○同じグループの意見を聞いてみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Aくんは僕と同じ場所に印があったけれど、理由は少し違うな。 ・Bさんは、まったく逆の意見だったけれど、その意見もわかる気がする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロイロノート・スクールで自分の立場を表す「数直線カード」を送信し、生徒がどの立場にいるかわかるようにする。その際、その理由も記すように説明する。 ・多角的・多角的に考えさせるために、自分の考えと異なる4人の意見を選び、比較させる。その後、近くの4人グループになり、それぞれの意見を出し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロイロノート・スクール【意見交流】
	4 道徳的価値に対する多様な意見を知り、学習のめあてについても一度考える。	12分	<p>◎進路選択において大切なことはどのようなことでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分で納得できるようによく考えていくこと。 ・色々な理由をあてはめて、じっくりくかどうかで考える。 ・さまざまなリスクも考えていく必要があるな。 ・それぞれの仕事が社会を支えているんだな。 		
終末	5 本時で扱った道徳的価値に対する思いや、考えを振り返る。	7分	<p>○これからはどのようにして未来のこと（進学・職業）を考えていきますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見方を変えて考えていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本時を振り返りながらまとめる。 	

6 評価

- ・話し合いを通して、自分の勤労観をより具体性のあるものにするために、多面的・多角的に考えている。（観察・ポートフォリオ）
- ・職業の決め手を数直線上で表し、自分の考えの変化について考えることで、充実した生き方について自分との関わりで考えを深めている。（観察・ポートフォリオ）

7 板書計画等

テーマ 勤労

教材名 好きな仕事か安定かなやんでいる

【めあて】進路選択において大切なことはどのようなことだろうか

- 1 アンケート結果を見てみよう
- 2 大学生の投書について
 - (1) 自分の立場を数直線上に示そう
 - (2) 友達の意見を見てみよう
 - (3) 友達と交流しよう
 - (4) もう一度立場を示そう
- 3 進路選択において大切なことはどのようなことでしょうか
- 4 これからはどのようにして未来のこと(進学・職業)を考えていきますか

